

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年11月5日

上場会社名 国際チャート株式会社
 コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝部 泰弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理センター長 (氏名) 川澄 洋一

TEL 048-728-8169

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,427	24.8	38	—	44	—	42	—
22年3月期第2四半期	1,144	△29.0	△54	—	△39	—	△45	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	7.06	—
22年3月期第2四半期	△7.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	2,769	1,272	46.0	212.12
22年3月期	2,866	1,262	44.0	210.37

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 1,272百万円 22年3月期 1,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	5.4	120	163.8	120	69.1	100	60.2	16.67

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「2.その他情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	6,000,000株	22年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	60株	22年3月期	60株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	5,999,940株	22年3月期2Q	5,999,940株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第2四半期累計期間)	5
(第2四半期会計期間)	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間は、医療市場や海外市場へのWEBツールなどを活用した受注増進プロジェクト活動の取り組み成果などにより、主力の計測事業及びラベル紙などの新規事業を伸長させることができ、売上高は前年同期比24.8%増、対計画12.9%増と好調に推移いたしました。損益面では、この売上の増加と検針紙を中心とした採算の改善活動等により、営業利益は前年同期と比較し92百万円改善し、対計画で33百万円増の38百万円となり、経常利益、四半期純利益とも増益となりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,427百万円と前年同期と比較し283百万円の増収、営業利益は前年同期比92百万円増益の38百万円、経常利益は前年同期比83百万円増益の44百万円、四半期純利益は前年同期比88百万円増益の42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状況

当第2四半期末における総資産は2,769百万円となり、前事業年度末と比べ97百万円の減少となりました。これは、主に現金及び預金が44百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が80百万円減少したこと、有形固定資産が30百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は1,496百万円となり、前事業年度末と比べ107百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が16百万円減少したこと、返済が進んだことによる短期借入金が25百万円、関係会社短期借入金50百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は1,272百万円となり、前事業年度末と比べ10百万円の増加となりました。これは、四半期純利益を42百万円計上したこと、配当金の支払いにより剰余金が29百万円減少したこと等によるものであります。

これにより、自己資本比率は46.0%（前事業年度末は44.0%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、経営効率改善の活動に努めた結果、213百万円のキャッシュを得ることができました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前事業年度に導入した生産自動化設備の決済が完了したことなどにより、△53百万円のキャッシュの減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、無借金経営に向け順調に返済を実施し、短期借入金の純減少額50百万円、長期借入金の返済による支出30百万円と、配当金の支払29百万円等により、△110百万円のキャッシュの減少となりました。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ44百万円増加し、317百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の通期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表した業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

定率法を採用している資産については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ0百万円減少し、税引前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1百万円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	317,930	273,339
受取手形及び売掛金	498,857	579,054
商品及び製品	101,692	130,496
仕掛品	21,728	11,246
原材料	62,566	57,438
その他	11,061	24,760
貸倒引当金	△122	△124
流動資産合計	1,013,713	1,076,212
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,550,059	1,536,137
減価償却累計額	△987,757	△968,380
建物（純額）	562,301	567,756
構築物	115,188	115,188
減価償却累計額	△83,931	△82,753
構築物（純額）	31,256	32,435
機械及び装置	1,853,406	1,850,731
減価償却累計額	△1,669,142	△1,646,422
機械及び装置（純額）	184,263	204,309
車両運搬具	4,115	4,115
減価償却累計額	△4,039	△4,019
車両運搬具（純額）	75	96
工具、器具及び備品	320,079	320,181
減価償却累計額	△288,928	△285,083
工具、器具及び備品（純額）	31,151	35,098
土地	881,366	881,366
有形固定資産合計	1,690,415	1,721,061
無形固定資産		
ソフトウェア	26,876	32,726
その他	8,299	5,412
無形固定資産合計	35,175	38,139
投資その他の資産		
投資有価証券	14,544	16,206
その他	17,008	16,977
貸倒引当金	△1,542	△1,773
投資その他の資産合計	30,009	31,410
固定資産合計	1,755,601	1,790,610
資産合計	2,769,314	2,866,822

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	390,236	406,784
短期借入金	35,000	60,000
関係会社短期借入金	50,121	100,513
未払法人税等	3,478	3,287
賞与引当金	36,609	26,532
役員賞与引当金	2,287	2,037
その他	79,739	91,873
流動負債合計	597,473	691,027
固定負債		
長期借入金	—	5,000
繰延税金負債	306,801	307,697
退職給付引当金	566,768	576,592
資産除去債務	1,703	—
その他	23,851	24,274
固定負債合計	899,123	913,564
負債合計	1,496,597	1,604,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金	195,260	195,260
利益剰余金	705,372	693,028
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,277,402	1,265,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,685	△2,828
評価・換算差額等合計	△4,685	△2,828
純資産合計	1,272,716	1,262,230
負債純資産合計	2,769,314	2,866,822

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	1,144,171	1,427,932
売上原価	754,496	969,245
売上総利益	389,674	458,687
販売費及び一般管理費	444,051	420,443
営業利益又は営業損失(△)	△54,376	38,243
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	240	266
受取手数料	567	585
助成金収入	16,004	10,210
その他	1,665	825
営業外収益合計	18,485	11,896
営業外費用		
支払利息	1,308	784
為替差損	1,229	3,272
その他	635	1,244
営業外費用合計	3,172	5,301
経常利益又は経常損失(△)	△39,063	44,838
特別利益		
貸倒引当金戻入額	39	1
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	40	1
特別損失		
固定資産処分損	6,686	1,159
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,217
特別損失合計	6,686	2,376
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△45,708	42,463
法人税、住民税及び事業税	918	864
法人税等調整額	△845	△745
法人税等合計	73	119
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,782	42,344

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	586,107	712,017
売上原価	383,819	502,120
売上総利益	202,288	209,897
販売費及び一般管理費	215,037	210,697
営業損失(△)	△12,749	△800
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	128	128
受取手数料	292	304
助成金収入	6,682	5,091
その他	470	499
営業外収益合計	7,580	6,033
営業外費用		
支払利息	583	302
為替差損	1,143	1,258
その他	248	1,023
営業外費用合計	1,975	2,584
経常利益又は経常損失(△)	△7,144	2,647
特別利益		
貸倒引当金戻入額	35	0
特別利益合計	35	0
特別損失		
固定資産処分損	545	125
特別損失合計	545	125
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△7,654	2,523
法人税、住民税及び事業税	407	432
法人税等調整額	△274	224
法人税等合計	133	656
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,788	1,867

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△45,708	42,463
減価償却費	95,796	56,411
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,217
固定資産売却損益 (△は益)	△1	—
固定資産処分損益 (△は益)	6,686	1,159
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△39	△232
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,077	10,076
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	437	250
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,318	△9,824
受取利息及び受取配当金	△247	△275
支払利息	1,308	784
為替差損益 (△は益)	—	410
売上債権等の増減額 (△は増加)	115,496	78,271
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,966	13,194
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,051	△16,547
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,962	16,802
その他	△8,914	21,957
小計	188,228	216,120
利息及び配当金の受取額	247	275
利息の支払額	△1,167	△692
法人税等の支払額	△1,958	△1,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	185,350	213,958
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,406	△53,318
有形固定資産の売却による収入	532	—
無形固定資産の取得による支出	△1,210	△4,391
投資有価証券の取得による支出	△57	△55
その他	6,671	△831
投資活動によるキャッシュ・フロー	530	△58,598
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△444	△50,391
長期借入金の返済による支出	△45,000	△30,000
配当金の支払額	△53,824	△29,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,268	△110,359
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△410
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,613	44,590
現金及び現金同等物の期首残高	204,213	273,339
現金及び現金同等物の四半期末残高	290,826	317,930

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。